

# 令和4年度鹿児島学習定着度調査結果分析(課題と今後の対策)

志布志市立(有明)中学校

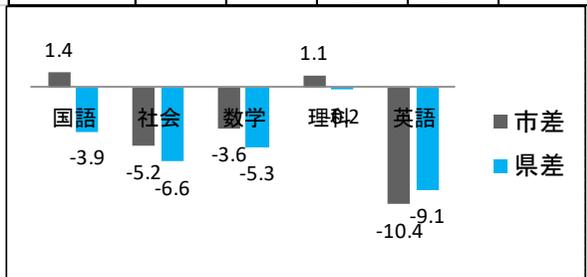
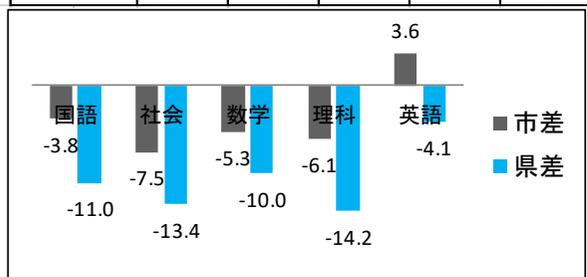
## 1 令和4年度結果概要(県及び市の正答率は暫定値になります。)

### (1) 令和4年度鹿児島学習定着度調査(中1)

教科	国語	社会	数学	理科	英語
本校通過率	59.4	55.3	60.9	48.9	71.7
市通過率	63.2	62.8	66.2	55.0	68.1
地区通過率	68.7	63.8	70.2	61.2	72.9
県通過率	70.4	68.7	70.9	63.1	75.8

### (2) 令和4年度鹿児島学習定着度調査(中2)

教科	国語	社会	数学	理科	英語
通過率	67.1	48.4	67.4	62.3	58.8
市通過率	65.7	53.6	71.0	61.2	69.2
地区通過率	69.5	54.5	72.5	62.3	66.0
県通過率	71.0	55.0	72.7	62.5	67.9



### (2) 知識・技能及び思考・判断 正答率

中学校1年	国語	社会	数学	理科	英語
知識・技能	66.3	60.2	70.3	52.3	72.4
思考・判断・表現	53.6	45.3	44.8	43.3	70.6

中学校2年	国語	社会	数学	理科	英語
知識・技能	54.0	47.0	75.5	65.6	67.2
思考・判断・表現	76.1	51.2	55.3	56.1	45.3

## 2 成果と課題

### 【効果のあった取組(学校で工夫して成果につながった取組)】

- ・「学びの時間」に、5教科の教科の問題練習を行った。
- ・年間を通し、学習時間とメディア利用時間の記録をとり、学活等で生徒に、PTA等で保護者に、振り返りをしてもらうことで、意識の向上に繋がった。
- ・「有明中学校学習サイクル」で「授業」⇔「家庭学習」の取組を通して、学力向上を目指している。「KSちょう」による授業振り返りは、効果的である。
- ・2年生の国語では、全体的に無回答率が低かった。要約の練習、書き方などについて学習したことを生徒がしっかり守って記述したことが結果に繋がった。
- ・2年生の理科では、同じよか問を3回、日を置いて繰り返し行ったことが成果に繋がった。

### 【効果の出にくかった取組(成果に結び付かなかったが努力した取組)】

- ・月1回の「コグトレ」を実施している。速攻的な効果はないが、継続的に続ける必要がある。
- ・「よか問」「かごしま学力向上支援Webシステム問題」など、定期的に取り組んだが、定着度調査における通過率が予想よりも悪かった。1年生は、授業に向かう姿勢に問題があり、2年生は、家庭学習の充実が十分でないことによる学習時間の減少が影響していると考えられる。
- (1年生:授業妨害による思考の切断, 2年生:家庭学習の充実(120分以上))

### 【今後も継続して取り組まないといけないこと】

- ・授業に向かう姿勢、学習規律の徹底が最重要である。(生活指導がそのまま影響している)
- ・メディア利用の抑制啓発を続ける必要がある。
- ・学習想起ノート(KSちょう)の取組の充実。KSちょうを見て、教師自身の授業を振り返る。
- ・家庭学習の充実のためのKSちょうプラスの考え方や実践。
- ・小中連携の充実。小学校での様子をしっかりと受け止め、中学校生活に繋がられるようにする。

3月11日(土)に、クイズ王 伊沢 拓司 さんの講演会がありました。当日は、伊沢さんの軽快なトークにより、あっという間の90分間でした。

「学び」に関するヒントが、多数、盛り込まれている講演会だったと思います。その中でも私が改めてそうだなあと思ったことを紹介します。

「知ること自体が楽しいと思う人」・・・あまりいないよね。好きなことは進んでやるけど、・・・嫌いを好きになるのは難しいよね。

「成長する自分が楽しい」・・・こっちの方が現実的。この「成長する自分」を実感するためには、そもそも成長しないとイケない・・・「一歩目が難しい」

「努力は、必ずしも点数に繋がらない」・・・「知っている」と「正解する」との違い・・・「知らないけど正解している」と「逆」「知っているけど正解してしていない」・・・評価は同じ・・・「あなたの努力は100%、評価されるわけではない。」・・・だから・・・

昨日の自分と今日の自分を比較する。

そこに、成長を感じると「好きじゃなくても頑張ろうとする気持ちになれる」

最後に、「習う」だけでは力にならない。慣れる時間が必要である。

習う=授業, 慣れる=家庭学習

## 「故郷(ふるさと)活性化のために」講演会



山田水産株式会社の濱岡さん、末弘さん、稲付さんを招き、全校生徒に「ふるさと活性化の為に」と題して、講演をしていただきました。生徒にとって、身近にある企業の話で大変意義深いものになったと思います。

(生徒の感想)  
今日は、山田水産株式会社さんにお越しいただき色々なことを学ばせていただきました。互いの長所や短所を補い合ったりしながら「日本一を目指す」という大きな目標を持っていらっしゃる事がとても素晴らしいと思いました。また、小さな目標でも1つの集団、チームで全力で立ち向かうことで少しずつ成長していけるという意見に心を動かされました。私もこれからの生徒会活動で今日学んだことを生かしていきたいです。そして少しずつ有明中学校という集団、チームが成長していけるよう全力で物事に取り組みたいです。「人ができることは、自分にもできる」という社訓がとても一番心に残りました。(2B)

## 3年生を送る会



3年生を送る会を3月9日(木)に行いました。生徒会で企画運営をして、各学級単位でメッセージやゲーム、出し物などで3年生の卒業に花を添えてくれました。4月から最上学年になる2年、中堅学年になる1年生、自分の未来予想図をしっかりと描き、頑張りました。

## 球技大会



3月8日(水)に球技大会がありました。今年は、バスケットで交流を図りました。学年でのクラス対抗でしたが、とても一生懸命にプレーしていました。